

【 4 】 砂抄工法の装置設置の安全性

(1) 人工砂嘴形成による砂浜復元



装置設置状況

【2006. 7. 9】

3基の基本体を連結
した装置を50m
間隔に 2組設置



砂嘴の形成

【2006. 7. 14】

2組の装置間に
形成された砂嘴



装置の埋塞

【2006. 7. 27】

砂嘴に沿う堆砂に
よる装置の埋塞
と浜崖抑止

(2) 竜巻発生による海浜変異と装置状況



海岸に発生した
流木空隙痕跡
【2006. 9. 18】

砂浜流出が始まった
台風13号襲来
翌日の海浜状況



延岡湾に
広がる混濁状況
【2006. 9. 18】

台風13号襲来翌日
全体に広がる
鉛色の海面状況



砂浜流出を
抑止を図る装置
【2006. 9. 18】

装置の移動、部材
の損傷もなく、
砂浜流出を
止める装置

(3) 液状化現象による 装置の被災と装置撤収



装置の被災状況
【2006.10.17】

装置の基礎部まで
流出した砂浜
装置の移動と
部材の損傷状況



凹部状流出した
装置設置箇所
【2006.10.17】

流出した砂浜に
残留する砂嘴
と移動した装置



装置部材の撤収と
浜崖状況
【2006.10.18】

被災翌日に撤収
浜崖は、竜巻発生
時の流木空隙痕跡

(4) 流木空隙痕跡に
沿って流出した砂浜



【2006.10.18】

液状化現象による
痕跡に沿って
流出する砂浜状況



【2006.10.24】

被災発生から
1週間後の進行
する砂浜流出



【2008.12.12】

被災発生から
2年後の高さを
増した浜崖